

II 県内市町村の国際化施策

※平成26年度の事業実績について、7月以前の分は実績、それ以降は予定の事業内容を記載。

○仙台市

事業名	平成26年度		平成25年度		担当課
	事業内容	時期 対象国 往来別人数	事業内容	時期 対象国 往来別人数	
英語の震災対策等マニュアルのホームページ掲載	地震発生時の対応の仕方、普段からの心構え等を英語で仙台市のホームページに掲載する。	通年	地震発生時の対応の仕方、普段からの心構え等を英語で仙台市のホームページに掲載する。	通年	危機管理室 減災推進課
避難所・避難場所の看板設置	「指定避難所」「地域避難場所」「広域避難場所」「津波避難ビル」の看板に英語を併記する。	通年	「指定避難所」「地域避難場所」「広域避難場所」の看板に英語を併記する。	通年	危機管理室 減災推進課
総合防災訓練参加呼びかけ	総合防災訓練への外国人の積極的な参加を促すため、(公財)仙台国際交流協会・学校・事業所等に呼びかけを行う。	通年	総合防災訓練への外国人の積極的な参加を促すため、(公財)仙台国際交流協会・学校・事業所等に呼びかけを行う。	通年	危機管理室 減災推進課
5ヶ国語(日・英・中・韓・西)版地震防災リーフレット	地震発生時及び避難時の注意事項と日常の備えなどを内容としたリーフレット配布。	通年	地震発生時及び避難時の注意事項と日常の備えなどを内容としたリーフレット配布。	通年	危機管理室 減災推進課
津波避難標識の看板設置	「津波避難標識」の看板に英語を併記する。	通年	「津波避難標識」の看板に英語を併記する。	通年	危機管理室 防災都市推
地震の心得をわかりやすく紹介したホームページの掲載	仙台市ホームページ「地震防災アドバイザー室」を、外国語(英語・中国語・韓国語)で掲載する。	通年	仙台市ホームページ「地震防災アドバイザー室」を、外国語(英語・中国語・韓国語)で掲載する。	通年	危機管理室 減災推進課
津波からの避難の手引き(英語版)	仙台市ホームページに「津波からの避難の手引き」を英語で掲載する。	通年	仙台市ホームページに「津波からの避難の手引き」を英語で掲載する。	通年	危機管理室 防災都市推 進課
ホームページ作成	仙台市ホームページの外国語コンテンツ(7カ国)を作成する。	—	仙台市ホームページの外国語コンテンツ(7カ国)を作成する。	—	総務局広報課
市長記者会見英訳	市長記者会見の発表項目及び質疑の内容を英訳し、ホームページに掲載する。	通年	市長記者会見の発表項目及び質疑の内容を英訳し、ホームページに掲載する。	通年	総務局広報課
震災記録誌英訳版	震災記録誌の英訳ダイジェスト版(平成24年度事業終了)。	—	震災記録誌の英訳ダイジェスト版(平成24年度事業終了)。	—	総務局広報課
国連防災世界会議の準備・開催	平成27年3月に仙台で開催される国連防災世界会議の準備業務を行う。	平成27年3月 国連加盟国193ヶ国 受入約2,500名 アメリカ・タイ・スイス 派遣10名程度	平成27年3月に仙台で開催される国連防災世界会議の準備業務を行う。	アジア・アフリカ・アメリカ・欧州 受入44名 スイス 派遣3名	総務局国連 防災世界会 議準備室
自主研修(外国語講座)受講援助	職員の外国語能力の向上を図るとともに、国際感覚を高めるため、勤務時間外に語学研修機関で自主的に外国語を習得した職員に対して援助を行う。	通年	職員の外国語能力の向上を図るとともに、国際感覚を高めるため、勤務時間外に語学研修機関で自主的に外国語を習得した職員に対して援助を行う。	通年	総務局職員 研修所
短期海外派遣研修	— (平成23～26年度は震災対応のため休止)	—	— (平成23～26年度は震災対応のため休止)	—	総務局職員 研修所
自主研修(語学検定試験受験)援助	職員の外国語能力の向上を図るとともに、国際感覚を高める契機とするため、各種語学検定試験を受験した職員に対して援助を行う。	通年	職員の外国語能力の向上を図るとともに、国際感覚を高める契機とするため、各種語学検定試験を受験した職員に対して援助を行う。	通年	総務局職員 研修所
英語力向上海外派遣研修	— (平成23～26年度は震災対応のため休止)	—	— (平成23～26年度は震災対応のため休止)	—	総務局職員 研修所
英語力向上国内研修	国際化業務において対応可能な英語力の向上を図ることを目的に、選考の上、職員の語学学校受講料、TOEIC受験料を援助する。	平成26年7月～9月、10月～12月	国際化業務において対応可能な英語力の向上を図ることを目的に、選考の上、職員の語学学校受講料、TOEIC受験料を援助する。	平成26年7月～9月、10月～12月	総務局職員 研修所
次世代エネルギー産業拠点形成	エネルギーにかかる革新的な技術開発や実証を支援し、被災地・仙台から新しい技術を発信するとともに、国際競争力の源泉となる次世代新産業の創出を図る。	平成27年3月	—	—	まちづくり政 策局政策企 画部エネル ギー政策室
エコモデルタウンプロジェクト推進事業	田子西・荒井東地区に構築したエネルギーマネジメントシステムをベースに、官民一体となった「新次元の防災・環境都市」を実現するために、地域住民参加型コミュニティ形成を図る。	平成27年3月	—	—	まちづくり政 策局政策企 画部エネル ギー政策室
国連防災世界会議	パブリックフォーラム(仙台市被災者支援基礎情報システムの紹介)	平成27年3月	—	—	まちづくり政 策局政策企 画部情報シ ステム課
英語併記課名表示板設置	英語併記の課名表示板等の設置。	随時	英語併記の課名表示板等の設置。	随時	財政局理財 部庁舎管理 課
外国語による出国時における納税手続きの案内文作成	出国時の外国人に適切な納税手続きを周知するための案内文の作成	—	出国時の外国人に適切な納税手続きを周知するための案内文の作成(英・中・韓)。	—	財政局税務 部市民税企 画課
ローマ字併記の街区表示板等設置事業	住居表示を実施する地区等を対象に、街区表示板等にローマ字を併記する。	通年	住居表示を実施する地区等を対象に、街区表示板等にローマ字を併記する。	通年	市民局地域 政策部区政 課
窓口サイン英語等併記推進	外国人市民に対し、円滑な窓口対応を行うために、利用実態に応じて区役所の各課窓口に外国語併記等を進める。	—	外国人市民に対し、円滑な窓口対応を行うために、利用実態に応じて区役所の各課窓口に外国語併記等を進める。	—	市民局地域 政策部区政 課
仙台市の概況英語版作成	ポケット版の市政統計資料の日本語版及び英語版。	平成26年7月中旬 発行 通年使用	ポケット版の市政統計資料の日本語版及び英語版を作成する。	平成25年7月中旬 発行 通年使用	市民局地域 政策部広聴 統計課

II 県内市町村の国際化施策

事業名	平成26年度		平成25年度		担当課
	事業内容	時期 対象国 往来別人数	事業内容	時期 対象国 往来別人数	
データ仙台作成	日英併記の統計データをもとにした市勢概要。	平成26年9月発行 予定 通年使用	日英併記の統計データをもとにした市勢概要を作成する。	平成25年8月末発行 通年使用	市民局地域政策部広聴統計課
外国人市民向けDV防止啓発リーフレット	外国人市民向けに外国語のDV防止啓発リーフレット(英語版・中国語版・韓国語版)を作成し、関係施設等において配布を行う。	通年	外国人市民向けに外国語のDV防止啓発リーフレット(英語版・中国語版・韓国語版)を作成し、関係施設等において配布を行う。	通年	市民局市民協働推進部男女共同参画課
外国人市民向けDV防止啓発リーフレット	外国人市民向けにやさしい日本語版DV防止啓発リーフレットを作成し、関係施設等において配布を行う。	通年	外国人市民向けにやさしい日本語版DV防止啓発リーフレットを作成し、関係施設等において配布を行う。	通年	市民局市民協働推進部男女共同参画課
スピーチテーブル「グロ」の展示及び活用	ノルウェー初の女性首相をイメージして制作された「グロ」について、市民団体「グロ」プロジェクトより寄託を受け、仙台市男女共同参画推進センターに設置し市民への展示に供する他、男女共同参画に資する事業の際に演台として貸出活用し、北欧の男女共同参画推進を紹介している。	通年	ノルウェー初の女性首相をイメージして制作された「グロ」について、市民団体「グロ」プロジェクトより寄託を受け、仙台市男女共同参画推進センターに設置し市民への展示に供する他、男女共同参画に資する事業の際に演台として貸出活用し、北欧の男女共同参画推進を紹介している。	—	市民局市民協働推進部男女共同参画課
仙台市男女共同参画推進センターエル・ソーラ仙台館内利用案内英語表記表示	仙台市男女共同参画推進センターエル・ソーラ仙台の館内利用案内ディスプレイに英語表記の表示を設けている。	通年	仙台市男女共同参画推進センターエル・ソーラ仙台の館内利用案内ディスプレイに英語表記の表示を設けている。	—	市民局市民協働推進部男女共同参画課
ノルウェー王国教育・研究副大臣来仙記念トークイベント	— (平成25年度終了)	—	男女平等先進国であるノルウェーの教育・研究副大臣による講演と、復興のまちづくりを担う若者や女性たちとのトークセッションを実施する。	平成25年5月20日 ノルウェー 受入11名	(公財)せんだい男女共同参画財団
ノルウェー王国視察研修「女性リーダー育成・交流」	男女平等先進国であるノルウェーに、復興に携わる若い世代の女性や、被災地の企業・NPOの女性リーダーを派遣し、その成果を地域社会の再建に活かす。	平成26年5月11日～19日 ノルウェー 派遣6名	男女平等先進国であるノルウェーに、復興に携わる若い世代の女性を派遣し、その成果を地域社会の再建に活かす。	平成25年9月29日～10月6日 ノルウェー 派遣6名	(公財)せんだい男女共同参画財団
ノルウェー貿易・産業・漁業省副大臣と女性リーダー意見交換会 in 仙台	ノルウェー貿易・産業・漁業省副大臣の来仙にあわせ、被災地の人々(在仙企業の取締役・管理職、NPOのリーダー等)と意見交換を行う。	平成26年4月11日 ノルウェー 受入2名	—	—	(公財)せんだい男女共同参画財団
アルネ&カルロスと編むフラワーコースター	被災者とノルウェー人講師の編み物を通じた交流イベントの開催	平成26年5月5日 ノルウェー 受入2名	—	—	(公財)せんだい男女共同参画財団
ノルウェー王国子どもオンブッド 被災地の子ども支援に関する意見交換会	ノルウェー王国子どもオンブッドの来仙にあわせ、被災地の子ども支援に携わる団体のリーダー等との意見交換を行う。	平成26年5月20日 ノルウェー 受入2名	—	—	(公財)せんだい男女共同参画財団
外国青年招致事業	JETプログラムにより語学指導助手(ALT)、国際交流員(CIR)を招致する。	通年 各国 受入67名	JETプログラムにより語学指導助手(ALT)、国際交流員(CIR)を招致する。	通年 各国 受入68名	市民局市民協働推進部交流政策課
リバサイド市との交流	各分野における相互交流及び協力を継続・促進する。	通年	各分野における相互交流及び協力を継続・促進する。	通年	市民局市民協働推進部交流政策課
レンヌ市との交流	各分野における相互交流及び協力を継続・促進する	通年	各分野における相互交流及び協力を継続・促進する。	通年	市民局市民協働推進部交流政策課
ミンスク市との交流	各分野における相互交流及び協力を継続・促進する。	通年	姉妹都市交流40周年を記念し、青少年の相互派遣と公式訪問団受入れ、及び仙台市内でのミンスク写真展を開催する。	平成25年6月 ベラルーシ受入 15名、5名 平成25年8月 ベラルーシ 派遣14名	市民局市民協働推進部交流政策課
アカブルコ市との交流	各分野における相互交流及び協力を継続・促進する。	通年	姉妹都市交流40周年を記念し、アカブルコ写真展開催と公式訪問団のアカブルコ市派遣を行う。あわせて、姉妹都市のゆかりとなった慶長遣欧使節400周年を記念し、伊達武将隊のアカブルコ市派遣を行う。	平成26年1月22日 ～30日 メキシコ 派遣12名	市民局市民協働推進部交流政策課
長春市との交流	各分野における相互交流及び協力を継続・促進する。 平成26年度は、長春市地震対策担当職員及び市民訪問団の来仙受入れを行う。	平成26年8月5～6日 中国受入6名 平成9月15日～16日 中国受入30名	各分野における相互交流及び協力を継続・促進する。	平成25年10月 中国 受入2名	市民局市民協働推進部交流政策課
ダラス市との交流	各分野における相互交流及び協力を継続・促進する。	通年	各分野における相互交流及び協力を継続・促進する。	平成26年1月22日 ～30日(他都市日程含む) アメリカ 派遣3名	市民局市民協働推進部交流政策課
光州広域市との交流	各分野における相互交流及び協力を継続・促進する。	通年	各分野における相互交流及び協力を継続・促進する。	平成25年5月 韓国 派遣3名	市民局市民協働推進部交流政策課

II 県内市町村の国際化施策

事業名	平成26年度		平成25年度		担当課
	事業内容	時期 対象国 往来別人数	事業内容	時期 対象国 往来別人数	
台南市との交流	各分野における相互交流及び協力を継続・促進する。平成26年度は、台南市訪問団の来仙を受入れるとともに、仙台フィルハーモニー管弦楽団と台南を訪問し、東日本大震災への支援御礼、市民交流及び「楽都仙台」のPRを行う。	平成26年5月15日～18日 受入5名 平成26年7月31日～8月4日 派遣17名	各分野における相互交流及び協力を継続・促進する。平成25年度は台南市訪問団を受入れ、復興状況の視察や青少年との交流を行った。	平成25年5月17日 台湾 受入18名	市民局市民協働推進部 交流政策課
慶長遣欧使節スペイン訪問400周年記念 仙台市民訪問団派遣	慶長遣欧使節がスペインに渡って400周年となることを記念し、スペインでの支倉一行の足跡を辿り、交流を深める市民訪問団を派遣する。	平成26年10月7日～14日 スペイン 派遣26名	—	—	市民局市民協働推進部 交流政策課
クライストチャーチ市・市街地復興プロジェクト参加	2011年2月に震災により被害を受けたクライストチャーチの市街地復興プロジェクトに参加し、同じ震災を経験した本市としても同市の復興を支援し、併せて本市のPRも行う。	平成26年11月7日～11日 ニュージーランド 派遣4名	—	—	市民局市民協働推進部 交流政策課
姉妹都市を活用した新たな交流	国際姉妹・友好都市を活用した新たな多都市間ネットワーク構築検討のため、日仏自治体交流会議及び日中韓シンポジウムに参加する。	通年	国際姉妹・友好都市を活用した新たな多都市間ネットワークの構築検討のため、平成26年の第4回日仏自治体交流会議に向けた委員会や日中韓シンポジウム等に参加する。	通年	市民局市民協働推進部 交流政策課
ジュニアカンファレンス開催	国連防災世界会議開催に向けて、中学生向け、同時通訳設備を使用し国際会議が疑似体験できる会議を開催し、震災経験の共有を通して防災意識向上を図るとともに、海外に対する関心を高める。	平成26年12月7日	—	—	市民局市民協働推進部 交流政策課
国際姉妹・友好都市PR	国際姉妹都市バス「光州号」の広告掲出を委託する。姉妹・友好都市バスを修繕する。また、本庁舎内のギャラリーにおける掲示や紹介を通して、広く国際姉妹・友好都市について知ってもらう。	通年	国際姉妹都市バス「光州号」の広告掲出を委託する。姉妹・友好都市バスを修繕する。	通年	市民局市民協働推進部 交流政策課
留学生支援	留学生の状況等に関して関係機関と情報収集をするとともに、留学生等を対象とした市営文化施設の減免について周知を行う。	通年	仙台在住の留学生及び仙台に所在する大学・専修学校に在籍する留学生を対象とし、市営文化施設等の一部の利用料等の免除、割引を行う(実施主体は各施設)。	通年	市民局市民協働推進部 交流政策課
海外PR(中国)	中国3魯迅記念館へ本市PRパンフレットを送付するほか、魯迅関連行事を行う。	通年	中国3魯迅記念館へ本市PRパンフレットを送付するほか、魯迅関連行事を行う。	通年	市民局市民協働推進部 交流政策課
海外PR(来仙キーパーソン)	各国大使など海外の要人が来仙した際、本市の魅力や都市としての優位性をPRすることで、海外における仙台の知名度向上を目指す。	通年	各国大使など海外の要人が来仙した際、本市の魅力や都市としての優位性をPRすることで、海外における仙台の知名度向上を目指す。	通年	市民局市民協働推進部 交流政策課
海外PR(その他)	FPCの活用を通じて、海外メディアに対し本市の魅力をアピールする。	通年	FPCの活用を通じて、海外メディアに対し本市の魅力をアピールする。また、東京で開催予定の「仙台の夕べ」に参加し、外国人参加客の対応を行う。	通年	市民局市民協働推進部 交流政策課
国際化推進マニュアル作成	行政の国際化、表敬訪問、英語表記等の国際化推進のためのマニュアルを作成し、庁内向け各課ページに掲載する。	通年	行政の国際化、表敬訪問、英語表記等の国際化推進のためのマニュアルを作成し、庁内イントラネットに掲載する。	通年	市民局市民協働推進部 交流政策課
外国人が暮らしやすいまちづくりの推進	地域における多文化共生の推進に関する各種事業を行う。	通年	仙台市公式ウェブサイト内に、仙台生活情報ページ(多言語版)を公開し、仙台での生活に関する各種情報を日・英・中・韓国語で提供する。また、地域における多文化共生の推進に関する各種事業を行う。	通年	市民局市民協働推進部 交流政策課
国際化推進事業支援(翻訳/翻訳チェック)	庁内各課が実施する国際化推進事業に対して英語・中国語・韓国語等の翻訳支援を行う。	通年	庁内各課が実施する国際化推進事業に対して、英語翻訳等の技術的支援を行う。	通年	市民局市民協働推進部 交流政策課
国際化推進事業支援(職員等研修)	(公財)仙台国際交流協会とともに、外国人市民及び職員が区役所等に講師として出向き、外国人市民の現状や多文化共生の地域づくりについて研修を行う。	通年	(公財)仙台国際交流協会とともに、外国人市民及び職員が区役所等に講師として出向き、外国人市民の現状や多文化共生の地域づくりについて研修を行う。	通年	市民局市民協働推進部 交流政策課
国際交流研修生の派遣	(一財)自治体国際化協会に職員を派遣し、国際化に対応した職員の育成を図る。	通年 中国 派遣1名	(財)自治体国際化協会に職員を派遣し、国際化に対応した職員の育成を図る。	通年 中国 派遣1名	市民局市民協働推進部 交流政策課
日本語講座	外国人市民を対象に、市民センターやボランティア団体との協働により日本語講座を開催し、日常生活に必要な日本語学習の機会を提供する。	通年	外国人市民の日本語学習を支援する日本語ボランティアの活動をサポートし、学習希望者への紹介及び教習場所の提供を行うとともに、スキルアップと情報交流のための研修会を開催する。	通年	(公財)仙台国際交流協会
日本語学習ボランティア	外国人市民の日本語学習を支援する日本語ボランティアの活動をサポートし、学習希望者への紹介及び教習場所の提供を行うとともに、スキルアップと情報交流のための研修会を開催する。	通年	外国人市民の日本語学習を支援する日本語ボランティアの活動をサポートし、学習希望者への紹介及び教習場所の提供を行うとともに、スキルアップと情報交流のための研修会を開催する。	通年	(公財)仙台国際交流協会
日本語弁論大会	仙台に在住または通勤・通学している外国人を募集して日本語弁論大会を開催する。市内の日本語講座受講生の学習成果発表の場として位置づけるとともに、外国人市民の意見を市民が聞き、理解を深める機会とする。	平成26年8月3日	仙台に在住または通勤・通学している外国人を募集して日本語弁論大会を開催する。市内の日本語講座受講生の学習成果発表の場として位置づけるとともに、外国人市民の意見を市民が聞き、理解を深める機会とする。	平成25年9月15日	(公財)仙台国際交流協会
生活オリエンテーション	外国人市民が安心・安全に暮らすための情報提供を目的として、年間2回生活オリエンテーションを実施する。その他、日本語講座、日本語学校等に出向く出前型のオリエンテーションも行う。様々な情報へのアクセスの場として国際センターを知ってもらい、資料を提供する。	通年	仙台在住の外国人市民が自国と日本のルールやマナー等の違いを知り、安心・快適に暮らせるための情報を提供する。また、依頼に応じて日本語講座や日本語学校等への出前講座も実施する。	通年	(公財)仙台国際交流協会

II 県内市町村の国際化施策

事業名	平成26年度		平成25年度		担当課
	事業内容	時期 対象国 往来別人数	事業内容	時期 対象国 往来別人数	
生活情報の多言語化	健康、子育て、教育など外国人市民の生活に必要な情報を、多言語に翻訳して広報する。	通年	届出、健康、教育など外国人市民の生活に必要な情報を、行政機関やボランティアの協力を得ながら多言語に翻訳して提供する。	通年	(公財)仙台国際交流協会
FMラジオ多言語放送	3つのFMラジオ局の協力を得て、多言語による情報発信を行う。平常時は生活情報や季節の情報などを提供し、災害発生時には支援情報を提供するツールとして活用する。	通年	FMラジオを活用し、外国人市民等の協力を得て多言語による情報発信を行う。平常時は生活情報や季節の情報などを提供し、災害発生時には支援情報を提供するツールとして活用する。	通年	(公財)仙台国際交流協会
外国につながる子ども支援	外国人児童生徒をはじめとする外国につながる子どもの学習支援について、学校と地域が協働して支援するための環境づくりを行う。	通年	言語、文化、習慣等の違いにより困難を抱えている「外国につながる子ども」を支援する活動の担い手に対して情報提供等を行うとともに、市民センターや市民団体と連携して「夏休みこども教室」や「進路ガイダンス」を行う。	通年	(公財)仙台国際交流協会
防災啓発	外国人市民の防災意識を高めるとともに、災害時の外国人支援を円滑に行うため、多言語による防災情報の発信と防災訓練への参加を行う。	通年	外国人市民の防災意識を高めるとともに、災害時の外国人支援を円滑に行うため、多言語による防災情報の発信と防災訓練への参加を行う。	通年	(公財)仙台国際交流協会
多文化防災フォーラム	防災ワークショップ教材をつくり、国連防災世界会議の開催にあわせて、外国人住民が防災を学び、日本人住民とともに多文化の地域づくりを考える多文化防災フォーラムを開催する。	通年	—	—	(公財)仙台国際交流協会
日本文化体験	外国人市民が日本文化への理解を深め、相互交流を図るため、日本文化体験イベントを開催する。	通年	外国人市民の日本理解の一助となるよう、日本伝統文化や生活文化を体験する機会を提供する。また、日本人市民も参加可能として、国際理解を深める交流の機会とする。	通年	(公財)仙台国際交流協会
国際理解推進	国際交流活動を希望する外国人市民や国際協力団体等を登録し、仙台市内の学校、市民センター等公的機関が実施する国際理解推進事業に対して、人材紹介や情報提供・参加型学習実施協力などの支援を行う。学校や市民センターの企画担当者向けの研修会も実施する。	通年	市内の公的団体が実施する国際理解推進事業に対して、人材紹介や情報提供を行うとともに、プログラムを利用する教員や市民センター職員及び人材登録者向けに研修会を開催する。	通年	(公財)仙台国際交流協会
市民活動助成	市民の自主的な国際交流、国際協力、多文化共生等の活動促進を図るため、事業経費の一部を補助する。	通年	市民の国際交流、国際協力、多文化共生等の促進をはかるため、市民団体の事業に対して助成を行う。	通年	(公財)仙台国際交流協会
せんだい地球フェスタ	仙台国際センターを会場として、国際交流・国際協力・多文化共生等の活動を行う団体とボランティアが集い、異文化交流を推進し、国際交流・国際協力・多文化共生について考えるイベントを開催する。	平成26年8月3日	国際交流、国際協力、多文化共生等の活動を行う団体が集い、団体間及び来場者との交流を図る催しを開催する。各団体の活動紹介を通じて、異文化交流を推進し、多文化共生等について考える機会とする。	平成25年9月15日	(公財)仙台国際交流協会
多文化共生基礎講座	外国人市民及び職員が区役所等に講師として出向き、外国人市民の現状や多文化共生の地域づくりについて研修を行う。	通年	町内会や市民センター等と連携を図りながら、幅広い市民が多文化共生の地域づくりについて考える講座等を開催する。	通年	(公財)仙台国際交流協会
地球市民育成	市民が自ら世界の諸問題について考え、行動するきっかけを作るために、多文化共生や開発教育を学ぶ研修会を行う。また、学んだことを市民に伝えるイベント等の企画・運営を行う。	通年	持続可能な社会を目指して、世界の諸問題について学ぶ地球市民講座を開催し、その受講生が学んだことを広く同世代の若者等と共有するための情報発信やイベント企画を行う。	通年	(公財)仙台国際交流協会
せんだい留学生交流委員	仙台市在住の外国人留学生を「せんだい留学生交流委員」として委嘱し、当協会事業への協力及び、自主的な事業の企画・実施を通して、市民に向けた活動や支援を行う。交流委員には奨励金を支給する。	通年	外国人留学生を「せんだい留学生交流委員」に委嘱し、協会が行う諸事業への協力を得るとともに、自主企画による交流イベント等を開催し、奨励金を支給する。	通年	(公財)仙台国際交流協会
国際センターボランティア育成	国際交流・協力活動に関心のある市民を国際センターボランティアとして登録し、当協会主催事業のサポートや研修を通じて将来の国際交流・協力の市民活動を担う人材を育成する。	通年	講座やイベントの運営、交流コーナーの運営、ホストファミリー等、当協会事業実施に際して協働するボランティアを募集する。	通年	(公財)仙台国際交流協会
国際センターバックヤードツアー	— (平成25年度終了)	—	仙台国際センターを訪れた小中学生等に対し、センターの特徴や役割を理解してもらうための施設案内を行う。	—	(公財)仙台国際交流協会
来仙市民団交流	国際姉妹友好都市等の海外諸都市から仙台を訪れる市民団を受け入れ、ホームステイや市民団体との交流を通して、草の根の交流を促進する。	通年	国際姉妹友好都市等の海外諸都市から仙台を訪れる市民団を受け入れ、ホームステイや市民団体との交流を通して、草の根の交流を促進する。	通年	(公財)仙台国際交流協会
青少年受入	来仙する海外諸都市の青少年との交流を通して、青少年の相互理解・交流を推進する。	通年	来仙する海外諸都市の青少年との交流を通して、青少年の相互理解・交流を推進する。	通年	(公財)仙台国際交流協会
台南市青少年訪問団派遣	仙台市の交流促進協定締結都市である台南市(台湾)からの招待を受け、大学生等を募集して台南市を訪問する。	平成26年8月、平成27年2月、3月 台湾 派遣90名	仙台市の交流促進協定締結都市である台南市(台湾)からの招待を受け、高校生等を募集して台南市を訪問する。	平成26年2月、3月 台湾 派遣52名	(公財)仙台国際交流協会
ダラス市青少年訪問団派遣・受入	米国からの震災支援であるTOMODACHIイニシアチブを活用した事業。平成26年度はダラスの高校生を受け入れ、被災地視察や青少年交流を行う。	平成26年7月1日～6日 アメリカ 受11名	米国からの震災支援であるTOMODACHIイニシアチブを活用した事業。仙台市の国際友好都市であるダラス市(アメリカ)にあるダラス・フォートワース協会からの招待を受け、高校生を募集してダラス市を訪問する。	平成25年7月23日～30日 アメリカ 派遣11名	(公財)仙台国際交流協会

II 県内市町村の国際化施策

事業名	平成26年度		平成25年度		担当課
	事業内容	時期 対象国 往来別人数	事業内容	時期 対象国 往来別人数	
国際姉妹都市交流記念事業	— (平成25年度終了)	—	ミンスク市及びアカブルコ市との姉妹都市提携40周年を記念し、高校生等の派遣を行うとともに関連する記念事業等を実施する。(仙台市委託)	平成25年6月20日～28日、8月1日～10日 ベラルーシ 受入15名、派遣14名 平成26年1月22日～30日 メキシコ 派遣8名 (「ミンスク市との交流」、「アカブルコ市との交流」再掲)	(公財)仙台国際交流協会
調査・研究	多文化共生等にかかる現状、課題、今後の方向について、テーマを決めて調査・研究を行う。	通年	多文化共生等にかかる現状、課題、今後の方向について、テーマを決めて調査・研究を行う。	通年	(公財)仙台国際交流協会
留学生就職活動支援	留学生が日本で就職し、地域の人材として活躍できるよう、関係機関との協力により就職に関する情報提供や意見交換会等を開催する。	通年	留学生が日本で就職し、地域の人材として活躍できるよう、関係機関との協力により就職に関する情報提供や意見交換会等を開催する。	通年	(公財)仙台国際交流協会
広報	国際交流に関する情報等を広く広報するため、協会ホームページの運営等を行う。※センターだよりについては「国際センター広報誌」にて予算・決算を計上する。	通年	国際交流に関する情報等を広く広報するため、協会ホームページの運営等を行う。	通年	(公財)仙台国際交流協会
留学生ネットワーク情報発信	facebookやブログなどのソーシャルメディアを活用し、留学生等の外国人市民から見た仙台の魅力や復興の様子を日本全国及び世界に発信する。留学生交流委員OB・OGの協力も得て、海外における情報拡散を図る。	通年	facebook等のソーシャルメディアを活用し、外国人市民から見た仙台の魅力や復興の様子を日本全国及び世界に発信する。留学生交流委員OB・OGのネットワークを強化するとともに、海外における情報拡散を図る。	通年	(公財)仙台国際交流協会
震災記録誌作成	東日本大震災の経験を今後の防災に活かすため、宮城県国際化協会等と協力し、震災記録誌を作成する。	通年	—	—	(公財)仙台国際交流協会
交流コーナーにおける情報の提供	海外・国際交流等に関する情報や生活情報・観光情報等を提供する。また、電話による三者間通話(英・中・韓・タガログ語・ポルトガル語)により情報提供等を行う。	通年	海外・国際交流等に関する情報や生活情報・観光情報等を提供する。また、電話による三者間通話(英・中・韓・タガログ語・ポルトガル語)により情報提供等を行う。	通年	(公財)仙台国際交流協会
国際センター広報紙作成	協会事業や外国人市民・市民団体の活動を紹介する広報誌「仙台国際センターだより」を毎月発行する。	通年	協会事業や外国人市民・市民団体の活動を紹介する広報誌「仙台国際センターだより」を毎月発行する。	通年	(公財)仙台国際交流協会
外国語版生活便利帳	外国人市民のための生活情報をまとめた生活便利帳を作成・配布(英・中・韓・ベトナム)。	通年	外国人市民のための生活情報をまとめた生活便利帳を作成・配布(英・中・韓)。平成25年度はベトナム語版を新規発行。	通年	(公財)仙台国際交流協会 (仙台市委託)
図書・ビデオ・新聞及び雑誌の購入、貸し出し	各国紹介図書・ビデオ・主要新聞・雑誌を購入し、閲覧・貸出に供する。	通年	各国紹介図書・ビデオ・主要新聞・雑誌を購入し、閲覧・貸出に供する。	通年	(公財)仙台国際交流協会
災害時言語ボランティア育成	災害時に備えて、仙台市災害時言語ボランティア登録希望者に対してガイダンスを実施するほか、登録者に対する研修や情報提供を行う。	通年	災害時に備えて、仙台市災害時言語ボランティアを募集し、登録者に対してガイダンスや情報提供を行う。	通年	(公財)仙台国際交流協会 (仙台市委託)
災害多言語支援センター	大規模災害発生時に、外国人市民及び旅行・会議参加の短期滞在者等、言葉や習慣の違いから情報を入手しにくく、支援を受けられない恐れのある外国人を支援するため、必要な情報を収集し、多言語化して提供する災害多言語支援センターを運営する。平常時は、運営に備えた環境整備を行う。	通年	大規模災害発生時に、外国人市民及び旅行・会議参加の短期滞在者等、言葉や習慣の違いから情報を入手しにくく、支援を受けられない恐れのある外国人を支援するため、必要な情報を収集し、多言語化して提供する災害多言語支援センターを運営する。平常時は、運営に備えた環境整備を行う。	通年	(公財)仙台国際交流協会(仙台市委託事業)
仙台国際ハーフマラソン大会開催	仙台国際ハーフマラソン大会他、3つのスポーツイベントを仙台ブランドのスポーツイベントとして継続開催し、スポーツの振興をはかるとともに、広く仙台をアピールする。	平成26年5月11日 8都市 受入24名	仙台国際ハーフマラソン大会他、3つのスポーツイベントを仙台ブランドのスポーツイベントとして継続開催し、スポーツの振興をはかるとともに、広く仙台をアピールする。	平成25年5月12日 8都市 受入24名	市民局文化スポーツ部スポーツ振興課
仙台カップ国際ユースサッカー大会開催	—	H26年度未定	— (中止)	—	市民局文化スポーツ部スポーツ振興課
「全レヌ走る日」選手団派遣	毎年10月に国際姉妹都市レヌ市で開催される「全レヌ走る日」(マラソン大会)に、レヌ市からの招待を受け市民ランナーが参加し、国際親善と市民相互間の交流に寄与する。(実施主体:レヌ市)	平成26年10月12日 フランス 派遣3名	毎年10月に国際姉妹都市レヌ市で開催される「全レヌ走る日」(マラソン大会)に、レヌ市からの招待を受け市民ランナーが参加し、国際親善と市民相互間の交流に寄与する。(実施主体:レヌ市)	平成25年10月13日 フランス 派遣3名	市民局文化スポーツ部スポーツ振興課
ワールドグランプリ女子バレーボール仙台大会開催負担金	— (平成25年度終了)	—	女子バレーボールワールドグランプリ2013仙台大会を共催し、負担金を支出する。 女子バレーボールワールドグランプリは、国際バレーボール連盟が主催し、アジア地域におけるバレーボールの発展を目的として、アジア地区を中心に開催される国際大会である。本大会の共催を通して、市民に優れた競技スポーツの観戦機会を提供し、「みる」スポーツの振興を図る。	平成25年8月	市民局文化スポーツ部スポーツ振興課
仙台国際音楽コンクール開催	才能ある若い音楽家を輩出することにより、世界の音楽文化の振興・国際的文化交流の推進に寄与することを目的として、2001年「仙台国際音楽コンクール」を創設した。3年ごとに行われ、平成25年度は第5回コンクールを開催した。次回は平成28年に開催予定。	通年 コンクール関連事業出演者 受入13名 (うち海外在住の日本人3人)	才能ある若い音楽家を輩出することにより、世界の音楽文化の振興・国際的文化交流の推進に寄与することを目的として、2001年「仙台国際音楽コンクール」を創設した。3年ごとに行われ、2013年度は第5回コンクールを開催。	通年 出場者や審査員など 受入87名 (うち海外在住の日本人14人)	市民局文化スポーツ部文化振興課
中国語版生活保護のしおり配布	中国帰国者向けに、生活保護制度について説明したしおり(中国語版)を作成し、各福祉事務所で配付する。	通年	中国帰国者向けに、生活保護制度について説明したしおり(中国語版)を作成し、各福祉事務所で配付する。	通年	健康福祉局健康福祉部社会課
中国残留邦人等に対する支援給付に関わる支援・相談員の配置	支援相談員を配置し、中国残留邦人等に対する支援給付受給者等に関わる支援の徹底を図る。	通年	支援相談員を配置し、中国残留邦人等に対する支援給付受給者等に関わる支援の徹底を図る。	通年	健康福祉局健康福祉部社会課

II 県内市町村の国際化施策

事業名	平成26年度		平成25年度		担当課
	事業内容	時期 対象国 往来別人数	事業内容	時期 対象国 往来別人数	
障害者親善国際交流事業	障害者本人及び福祉関係者等を海外へ派遣し、障害者の国際親善を深め、将来的に本市における障害者福祉の推進への貢献を図る。(仙台市障害者福祉協会実施主体)	平成26年5月1日～4日 台湾 派遣17名	障害者本人及び福祉関係者等を海外へ派遣し、障害者の国際親善を深め、将来的に本市における障害者福祉の推進への貢献を図る(仙台市障害者福祉協会実施主体)。	平成25年12月19日～22日 台湾 受入19名	健康福祉局 健康福祉部 障害企画課
障害者親善スポーツ国際交流事業	障害者を中心とした交流団を海外から招待し、スポーツ交流や障害者福祉に関する情報交換を行い、障害者スポーツの振興を図る。	—	障害者を中心とした交流団を海外から招待し、スポーツ交流や障害者福祉に関する情報交換を行い、障害者スポーツの振興を図る。	—	健康福祉局 健康福祉部 障害企画課
外国人重度障害者等福祉手当支給	国民年金等の国籍条項等のため、障害者基礎年金が支給できない外国人障害者等に手当てを支給する。	通年	国民年金等の国籍条項等のため、障害者基礎年金が支給できない外国人障害者等に手当てを支給する。	通年	健康福祉局 健康福祉部 障害者支援課
外国人高齢者福祉手当支給事業	在日外国人のうち、国民年金制度上、老齢基礎年金等の支給資格を得ることができなかった高齢者に対し、福祉的措置として給付金を支給するもの。	通年	在日外国人のうち、国民年金制度上、老齢基礎年金等の支給資格を得ることができなかった高齢者に対し、福祉的措置として給付金を支給する。	通年	健康福祉局 保険高齢部 高齢企画課
外国語パンフレット配布(国民健康保険)	国民健康保険制度について説明した外国語パンフレットを各区役所窓口で配付する。	通年	国民健康保険制度について説明した外国語パンフレットを各区役所窓口で配付する。	通年	健康福祉局 保険高齢部 保険年金課
健康診査の実施	がん、心臓病、脳卒中等の疾病を早期に発見し治療勧奨を図るとともに生活習慣の改善により、生活習慣病の予防に資するため、健康診査を行う。(全住民対象)	平成27年3月末	がん、心臓病、脳卒中等の疾病を早期に発見し治療勧奨を図るとともに生活習慣の改善により、生活習慣病の予防に資するため、健康診査を行う(全住民対象)。	平成26年3月末	健康福祉局 保健衛生部 健康増進課
HIV抗体検査英語版相談票等の使用	HIV検査受検用の相談票・結果票・証明書について英語版作成している。	通年	HIV検査受検用の相談票・結果票・証明書について英語版を作成している。	通年	健康福祉局 保健衛生部 感染症対策課
日本語学校就学生健診	日本語学校に就学している外国人に対し結核健診を行う。	通年	日本語学校に就学している外国人に対し結核健診を行う。	通年	健康福祉局 保健衛生部 感染症対策課
外国人通訳サポーター派遣事業	医療通訳を必要とする外国人結核患者等に通訳者を派遣する。	通年	—	—	健康福祉局 保健衛生部 感染症対策課
外国語版母子健康手帳交付	妊娠時に、母子の健康管理に役立つ母子健康手帳(英・中・韓・西・葡・タガログ語・タイ語)を各保健所で配付する。	通年	妊娠時に、母子の健康管理に役立つ母子健康手帳(英・中・韓・西・葡・タガログ語・タイ語)を各保健所で配付する。	通年	子供未来局 子供育成部 子育て支援課
英語版帳票の作成・配布	市の行う各健康診査の受診票を各保健所で配布する。	通年	市の行う各健康診査の受診票を各保健所で配布する。	通年	子供未来局 子供育成部 子育て支援課
入所のしおり配布(英・中・韓)	保育所に入所する際のしおり(英・中・韓)を保育所で配布している。	通年	保育所に入所する際のしおり(英・中・韓)を保育所で配布している。	通年	子供未来局 保育部保育課
保育所入所案内の配布(英・中・韓)	保育所の入所要件や入所手続等の案内書(英・中・韓)を各区家庭健康課で配布している。	通年	保育所の入所要件や入所手続等の案内書(英・中・韓)を各区家庭健康課で配布している。	通年	子供未来局 保育部保育課
国内外へのグリーン購入の普及推進	平成16年10月に開催した「第1回グリーン購入世界会議in仙台」で採択された「グリーン購入仙台宣言」の理念実現のため、IGPN(国際グリーン購入ネットワーク)支援などにより、国内外の連携、協体制の構築に努める。	通年	平成16年10月に開催した「第1回グリーン購入世界会議in仙台」で採択された「グリーン購入仙台宣言」の理念実現のため、IGPN(国際グリーン購入ネットワーク)支援などにより、国内外の連携、協体制の構築に努める。	通年	環境局環境部環境都市推進課
ESD/RCE地域啓発事業	持続可能な開発のための教育(ESD)及びその推進のための地域拠点(RCE)に関する啓発事業を行う	通年	持続可能な開発のための教育(ESD)及びその推進のための地域拠点(RCE)に関する啓発事業を行う。	通年	環境局環境部環境都市推進課
ICLEIへの参加と事業の実施	ICLEI(持続可能性を目指す自治体協議会)を通じた海外都市との情報交換及び交流を進める。またICLEI日本の理事として会議や事業への参加を行う。	通年	ICLEI(持続可能性を目指す自治体協議会)を通じた海外都市との情報交換及び交流を進める。またICLEI日本の理事として会議や事業への参加を行う。	通年	環境局環境部環境都市推進課
英文併記温暖化パネルの作成	地球温暖化に関する英文併記パネルを作成し、イベント等での展示や市民への貸出しを行う。	—	—	—	環境局環境部環境都市推進課
生活ごみの外国語パンフレットの配布	生活ごみの収集日、分別・排出方法についてのパンフレットを必要とする外国人等に環境事業所、各区役所市民課等で配布(英、中、韓)。	平成27年2月	生活ごみの収集日、分別・排出方法についてのパンフレットを必要とする外国人等に環境事業所、各区役所戸籍住民課等で配布(英・中・韓)。	平成26年2月	環境局廃棄物事業部廃棄物管理課
指定ごみ袋への外国語表記	家庭ごみ指定袋及びプラスチック製容器包装指定袋の外装袋にごみ袋の種類とサイズを併記(英語・中国語・ハングル)	通年	家庭ごみ指定袋及びプラスチック製容器包装指定袋の外装袋にごみ袋の種類とサイズを併記(英語・中国語・ハングル)。	通年	環境局廃棄物事業部廃棄物管理課
外国人のための見学案内・説明用装置の設置	日本語のほか、英・中・韓・仏・露・西・独の音声による説明装置を葛岡工場と粗大ごみ処理施設へ設置。工場案内パンフレット(日・英併記)を配布。	通年	日本語のほか、英・中・韓・仏・露・西・独の音声による説明装置を葛岡工場と粗大ごみ処理施設へ設置。工場案内パンフレット(日・英併記)を配布する。	通年	環境局施設部葛岡工場
外国人のための見学案内・説明用装置の設置	英語・中国語の字幕による説明装置を松森工場見学者通路に設置し、工場案内パンフレット(日・英併記)を配布。	通年	英語・中国語の字幕による説明装置を松森工場見学者通路に設置し、工場案内パンフレット(日・英併記)を配布。	通年	環境局施設部松森工場
仙台国際貿易港の振興	仙台港の国際貿易港としての機能強化を目指し、国際コンテナ定期航路誘致のための海外ポートセールスの実施、また輸出入貨物を仙台港に集荷するための荷主、企業向けの国内ポートセミナーの開催を行う。	通年	仙台港の国際貿易港としての機能強化を目指し、国際コンテナ定期航路誘致のための海外ポートセールスの実施、また輸出入貨物を仙台港に集荷するための荷主、企業向けの国内ポートセミナーの開催を行う。	通年	経済局産業政策部企業立地課

II 県内市町村の国際化施策

事業名	平成26年度		平成25年度		担当課
	事業内容	時期 対象国 往来別人数	事業内容	時期 対象国 往来別人数	
仙台MEMS産業クラスター創成事業(MEMSショールーム)	平成18年11月に設置した「仙台MEMSショールーム」を平成24年5月に東北大学内にリニューアルオープン。MEMS分野における国内外の先端技術や応用技術、製品等を公開することにより、MEMS技術の窓口として、地域内外企業の皆様に対してビジネスの支援を行うことを目的としている。	通年 台湾20, 韓国20, 中国20, 米国20, ベルギー10, ドイツ5, クウェート2 受入計97名	平成18年11月に設置した「仙台MEMSショールーム」を平成24年5月に東北大学内にリニューアルオープン。MEMS分野における国内外の先端技術や応用技術、製品等を公開することにより、MEMS技術の窓口として、地域内外企業の皆様に対してビジネスの支援を行うことを目的としている。	通年 台湾20, 韓国20, 中国20, 米国20, ベルギー10, ドイツ5, クウェート2 受入計97名	経済局産業創出部産学連携推進課
仙台MEMS産業クラスター創成事業(フ라운ホーファーシンポジウム)	仙台市と協力協定を締結しているドイツの応用研究機関フ라운ホーファー研究機構において、仙台地域で推進しているMEMS技術を中心としたマイクロ・ナノ技術の紹介を行うシンポジウムを実施。MEMSパークコンソーシアムの会員等参加者とフ라운ホーファー研究機構との連携の創出を図る。	平成26年11月 ドイツ 受入6名	仙台市と協力協定を締結しているドイツの応用研究機関フ라운ホーファー研究機構において、仙台地域で推進しているMEMS技術を中心としたマイクロ・ナノ技術の紹介を行うシンポジウムを実施。MEMSパークコンソーシアムの会員等参加者とフ라운ホーファー研究機構との連携の創出を図る。	平成25年10月～11月 ドイツ 受入6名	経済局産業政策部産業振興課
国際プロジェクト推進事業	東北大学等仙台地域の知的資源を活かし、海外の研究者や企業関係者等に対する本市の広報活動、国際学会・コンベンションの誘致等を行い、地域経済の振興と持続的成長を図る。	通年	東北大学等仙台地域の知的資源を活かし、海外の研究者や企業関係者等に対する本市の広報活動、国際学会・コンベンションの誘致等を行い、地域経済の振興と持続的成長を図る。	通年 受入10名 通年 アメリカ・韓国等 派遣4人	経済局産業政策部産業振興課
仙台MEMS産業クラスター創成事業(iCAN世界大会)	MEMSデバイスを活用した学生対象のアプリケーションコンテスト(iCAN)世界大会への参加を通じて、各国代表チームや開催国との国際交流を図る。	平成26年7月19～21日 中国, フランス, ドイツ, ポーランド, シンガポール, ニュージーランド, スイス, タイ, 香港等 受入100名	MEMSデバイスを活用した学生対象のアプリケーションコンテスト(iCAN)世界大会への参加を通じて、各国代表チームや開催国との国際交流を図る。	平成25年6月 スペイン 派遣1名	経済局産業政策部産業振興課
仙台フィンランド健康福祉センタープロジェクト	仙台フィンランド健康福祉センターを拠点として、仙台及びフィンランドの企業、大学、利用者等の連携により、ITなどを活用した付加価値の高い健康福祉機器・サービスの研究開発、事業化を促進する。これにより、健康福祉産業のクラスター形成とともに地域の中小企業の国際化を図る。	通年	仙台フィンランド健康福祉センターを拠点として、仙台及びフィンランドの企業、大学、利用者等の連携により、ITなどを活用した付加価値の高い健康福祉機器・サービスの研究開発、事業化を促進する。これにより、健康福祉産業のクラスター形成とともに地域の中小企業の国際化を図る。	通年 フィンランド等 受入75名 通年フィンランド 派遣6名	経済局産業政策部産業プロジェクト推進課
仙台市総合観光案内所運営	英語版パンフレットの配布、英語対応による窓口案内等を行う。	通年	英語版パンフレットの配布、英語対応による窓口案内等を行う。	通年	(公財)仙台観光コンベンション協会
仙台空港観光パンフレットスタンド設置	外国語版パンフレット等を並べるスタンドの設置。	通年	外国語版パンフレット等を並べるスタンドの設置。	通年	経済局国際経済・観光部観光交流課
外国語版観光パンフレット作成	— (平成25年度終了)	—	外国語版パンフレットを作成する。	—	(公財)仙台観光コンベンション協会
宮城県国際観光テーマ地区推進協議会への参画	関係市町と連携を図り、広域的な国際化の促進を図ることを目的とした協議会の事業に参画する。	通年	関係市町と連携を図り、広域的な国際化の促進を図ることを目的とした協議会の事業に参画する。	通年	経済局国際経済・観光部観光交流課
仙台観光コンベンション協会運営補助	国際会議観光都市仙台のイメージ定着へ向けた広報・宣伝、コンベンション誘致、主催者への支援等の事業を通して、国際化の推進及び地域経済の活性化に寄与することを目的とする同団体に対し、補助金を交付する。	通年	国際会議観光都市仙台のイメージ定着へ向けた広報・宣伝、コンベンション誘致、主催者への支援等の事業を通して、国際化の推進及び地域経済の活性化に寄与することを目的とする同団体に対し、補助金を交付する。	通年	経済局国際経済・観光部観光交流課
外国人観光客受入整備	民間事業者による外国人観光客の受入環境整備への支援等を行い、外国人の観光客やコンベンション参加者も気軽に滞在や観光を楽しめる環境を整備する。	通年	民間事業者による外国人観光客の受入環境整備への支援等を行い、外国人の観光客やコンベンション参加者も気軽に滞在や観光を楽しめる環境を整備する。	通年	経済局国際経済・観光部観光交流課
外国語HPの拡充	基本観光情報の提供に加え、本市及び周辺地域の魅力を発信できるよう、外国語ホームページを充実させる。	通年	基本観光情報の提供に加え、本市及び周辺地域の魅力を発信できるよう、外国語ホームページを充実させる。	通年	(公財)仙台観光コンベンション協会
国際観光振興機構事業への参画	国際観光振興機構(JNTO)の実施する事業に参画する。	通年	国際観光振興機構(JNTO)の実施する事業に参画する。	通年	経済局国際経済・観光部国際プロモーション課
仙台空港国際化等推進事業	東北の拠点空港として、仙台空港の国際化を促進するため、国際定期路線の開設やチャーター便の充実に向けたエアポートセールスの実施、各関係機関への要望活動、空港の利用促進のための各種事業の実施を図る。	通年	東北の拠点空港として、仙台空港の国際化を促進するため、国際定期路線の開設やチャーター便の充実に向けたエアポートセールスの実施、各関係機関への要望活動、空港の利用促進のための各種事業の実施を図る。	通年 受入あり	経済局国際経済・観光部国際プロモーション課
国際経済セミナー事業	貿易等海外ビジネス情報の提供を行い、また海外への関心の高い企業の相互交流を促進するためにセミナーを開催する。	通年	貿易等海外ビジネス情報の提供を行い、また海外への関心の高い企業の相互交流を促進するためにセミナーを開催する。	通年	経済局国際経済・観光部国際プロモーション課
日中経済協力会議	「日中経済協力会議」へ参加し、中国東北地方人民政府との協力関係を強化するとともに関連動向等を把握し、日中東北地方間のビジネス交流の拡大・深化につなげる。	平成26年10月	「日中経済協力会議」へ参加し、中国東北地方人民政府との協力関係を強化するとともに関連動向等を把握し、日中東北地方間のビジネス交流の拡大・深化につなげる。	平成25年10月	経済局国際経済・観光部国際プロモーション課
日本貿易振興会仙台貿易センター運営負担	市内中小企業の振興に、大きく寄与しているジェトロ仙台に対し運営費を補助する。	通年	市内中小企業の振興に、大きく寄与しているジェトロ仙台に対し運営費を補助する。	通年	経済局国際経済・観光部国際プロモーション課
台湾プロモーション	台湾で開催される旅行博覧会への出展、旅行会社・メディアを招聘し、本市及び周辺地域の観光資源の取材及び視察を実施することにより、旅行商品の造成ならびに雑誌・新聞による本市のPRにつなげていく。	通年 台湾 受入5名 派遣2名	台湾で開催される旅行博覧会への出展、旅行会社・メディアを招聘し、本市及び周辺地域の観光資源の取材及び視察を実施することにより、旅行商品の造成ならびに雑誌・新聞による本市のPRにつなげていく。	通年 台湾 受入112名 派遣2名	経済局国際経済・観光部国際プロモーション課

II 県内市町村の国際化施策

事業名	平成26年度		平成25年度		担当課
	事業内容	時期 対象国 往来別人数	事業内容	時期 対象国 往来別人数	
シンガポールプロモーション	シンガポールで開催される旅行博覧会へ出展することにより旅行商品の造成ならびに本市のPRにつなげていく。	通年 シンガポール 派遣2名	シンガポールで開催される旅行博覧会への出展、旅行会社・メディアを招聘し、本市及び周辺地域の観光資源の取材及び視察を実施することにより旅行商品の造成ならびに雑誌・新聞による本市のPRにつなげていく。	通年 シンガポール 受入10名 派遣4名	経済局国際 経済・観光部 国際プロモーション課
中国プロモーション	中国で開催される旅行博覧会への出展、旅行会社・メディアを招聘し、本市及び周辺地域の観光資源の取材及び視察を実施することにより、旅行商品の造成ならびに雑誌・新聞による本市のPRにつなげていく。	通年 中国 受入3名 派遣1名	中国で開催される旅行博覧会への出展、旅行会社・メディアを招聘し、本市及び周辺地域の観光資源の取材及び視察を実施することにより、旅行商品の造成ならびに雑誌・新聞による本市のPRにつなげていく。	通年 中国 受入10名 派遣2名	経済局国際 経済・観光部 国際プロモーション課
香港プロモーション	香港で開催される旅行博覧会への出展、旅行会社・メディアを招聘し、本市及び周辺地域の観光資源の取材及び視察を実施することにより、旅行商品の造成ならびに雑誌・新聞による本市のPRにつなげていく。	通年 香港 受入10名 派遣2名	香港で開催される旅行博覧会への出展、旅行会社・メディアを招聘し、本市及び周辺地域の観光資源の取材及び視察を実施することにより、旅行商品の造成ならびに雑誌・新聞による本市のPRにつなげていく。	通年 香港 受入15名 派遣2名	経済局国際 経済・観光部 国際プロモーション課
マレーシアプロモーション	マレーシアで開催される旅行博覧会への出展、旅行会社・メディアを招聘し、本市及び周辺地域の観光資源の取材及び視察を実施することにより、旅行商品の造成ならびに雑誌・新聞による本市のPRにつなげていく。	通年 マレーシア 受入6名 派遣2名	マレーシアで開催される旅行博覧会への出展、旅行会社・メディアを招聘し、本市及び周辺地域の観光資源の取材及び視察を実施することにより、旅行商品の造成ならびに雑誌・新聞による本市のPRにつなげていく。	通年 マレーシア 受入2名 派遣2名	経済局国際 経済・観光部 国際プロモーション課
韓国プロモーション	韓国の旅行会社・メディアを招聘し、本市及び周辺地域の観光資源の取材及び視察を実施することにより、旅行商品の造成ならびに雑誌・新聞による本市のPRにつなげていく。	通年 韓国 受入10名	韓国の旅行会社・メディアを招聘し、本市及び周辺地域の観光資源の取材及び視察を実施することにより、旅行商品の造成ならびに雑誌・新聞による本市のPRにつなげていく。	通年 韓国 受入5名	経済局国際 経済・観光部 国際プロモーション課
その他海外プロモーション	アメリカ、ヨーロッパなどについて視察対応やパンフレット送付等を行い、本市のPRにつなげる。	通年	アメリカ、ヨーロッパなどについて視察対応やパンフレット送付等を行い、本市のPRにつなげる。	—	経済局国際 経済・観光部 国際プロモーション課
タイプロモーション	タイ王国バンコクで開催される旅行博覧会への出展、旅行会社・メディアを招聘し、本市及び周辺地域の観光資源の取材及び視察を実施することにより旅行商品の造成ならびに雑誌・新聞による本市のPRにつなげていく。また、仙台-タイ経済交流サポートデスクを活用しインセンティブツアーの誘致、輸出促進の活動を行なう。	通年 タイ 受入50名 派遣15名	タイ王国バンコクで開催される旅行博覧会への出展、旅行会社・メディアを招聘し、本市及び周辺地域の観光資源の取材及び視察を実施することにより旅行商品の造成ならびに雑誌・新聞による本市のPRにつなげていく。また、仙台-バンコク間を結ぶ国際定期路線就航に向け、タイ国際航空等各種関係機関に対し働きかけを行う。	通年 タイ 受入50名 派遣15名	経済局国際 経済・観光部 国際プロモーション課
食料品の輸出促進支援事業	宮城県食品輸出促進協議会等が実施する食料品の輸出促進事業に参画し、市内企業の取り組みを支援する。(台湾、香港、韓国、中国)	通年 台湾 派遣1名	宮城県食品輸出促進協議会等が実施する食料品の輸出促進事業に参画し、市内企業の取り組みを支援する。(台湾、香港、韓国、中国)	通年 台湾 派遣1名	経済局国際 経済・観光部 国際プロモーション課
仙台市海外市場チャレンジ支援助成金	市内企業が海外見本市に参加する場合の経費の一部を助成する。	通年	市内企業が海外見本市に参加する場合の経費の一部を助成する。	通年	経済局国際 経済・観光部 国際プロモーション課
FOODEX JAPAN出展	市内企業の輸出促進を図るため、アジア最大級の食品・飲料展示会であるFOODEX JAPANに出展する。	平成27年3月	市内企業の輸出促進を図るため、アジア最大級の食品・飲料展示会であるFOODEX JAPANに出展する。	平成26年3月	経済局国際 経済・観光部 国際プロモーション課
タイへの訪問団派遣	—	—	タイ・バンコクに訪問団を派遣し、観光客誘致や食品輸出販路拡大に向けた取り組み、現地関係機関への協力要請などを行う。	平成26年1月 タイ 派遣4名	経済局国際 経済・観光部 国際プロモーション課
PRツール作成	英語、韓国語、繁体字、簡体字、タイ語を作成し、日本政府観光局海外事務所およびプロモーション重点市場各地の旅行博覧会に配布する。	通年	英語、韓国語、繁体字、簡体字、タイ語を作成し、日本政府観光局海外事務所およびプロモーション重点市場各地の旅行博覧会に配布する。	通年	経済局国際 経済・観光部 国際プロモーション課
インターネット広告(コンベンション協会補助事業)	外国人向け宿泊予約サイトにバナー広告を掲載し、仙台の観光情報をPRする。	通年	外国人向け宿泊予約サイトにバナー広告を掲載し、仙台の観光情報をPRする。	通年	経済局国際 経済・観光部 国際プロモーション課
訪日外国人受入整備事業(コンベンション協会補助事業)	市内宿泊施設に情報提供等を行い、外国人の受け入れ態勢を整えるとともに、外国人観光客の受入に関するセミナーを開催する。	通年	市内宿泊施設に情報提供等を行い、外国人の受け入れ態勢を整えるとともに、外国人観光客の受入に関するセミナーを開催する。	通年	経済局国際 経済・観光部 国際プロモーション課
旅行博、商談会、観光セミナー参加助成(コンベンション協会補助事業)	海外での旅行博、商談会、観光セミナーに参加する事業者に対し、参加費用の一部を助成する。	通年	海外での旅行博、商談会、観光セミナーに参加する事業者に対し、参加費用の一部を助成する。	通年 台湾 派遣1名	経済局国際 経済・観光部 国際プロモーション課
国際会議ボランティア育成事業	国際会議開催時の英語通訳ボランティアを育成する。	通年	国際会議開催時の英語通訳ボランティアを育成する。	通年	経済局国際 経済・観光部 国際プロモーション課
国際会議の誘致、開催支援	関係機関に働きかけ、各種国際会議の誘致を行い、主催者と連携しながら会合の円滑な運営を図るとともに、仙台・東北の復興等をPRする。	通年 各国 約6,000名	関係機関に働きかけ、各種国際会議の誘致を行い、主催者と連携しながら会合の円滑な運営を図るとともに、仙台・東北の復興等をPRする。	通年 各国 受入約2,700名	経済局国際 経済・観光部 国際プロモーション課
国際都市計画交流組織への参画	20政令指定都市で協議会を設置し、都市計画分野での国際的な情報交流や調査研究を行っている。	通年	20政令指定都市で協議会を設置し、都市計画分野での国際的な情報交流や調査研究を行っている。	通年	都市整備局 計画部都市計画課
仙台の都市計画パンフレット作成(電子ファイルのみ)	平成25年度に仙台市の都市計画に関する英語版パンフレットを作成した(電子ファイルのみ)。	—	仙台市の都市計画に関する英語版パンフレットを作成(電子ファイルのみ)。	—	都市整備局 計画部都市計画課



II 県内市町村の国際化施策

事業名	平成26年度		平成25年度		担当課
	事業内容	時期 対象国 往来別人数	事業内容	時期 対象国 往来別人数	
歩行者系案内誘導サイン等基本方針	外国の方を含め仙台を訪れる方々が、目的地へ円滑に移動できるよう、歩行者系案内誘導サイン等基本方針を策定し、わかりやすくかつ景観やユニバーサルデザインにも配慮した、歩行者系案内誘導サイン等の整備の実現を推進する。 本基本方針において、仙台市全域の道路・広場等の公共用地及び公的な性格を有する場所に設置される、歩行者系案内誘導サイン等に共通の基準を定めるとともに、特に案内誘導サインについては、多国語標記やピクトグラム等の詳細基準を定める。	—	—	—	都市整備局 計画部都市 景観課
留学生の住生活の安定に資する施策	市営住宅への入居の際、特例措置として学長等の副申書をもって、連帯保証人の保証書への代用とする。	通年	市営住宅への入居の際、特例措置として学長等の副申書をもって、連帯保証人の保証書への代用とする。	通年	都市整備局 公共建築部 市営住宅課
市営住宅入居者への暮らしのガイドパンフレット	英・中・韓国語併記の暮らしのガイド(概要版)作成配付。	通年	英・中・韓国語併記の暮らしのガイド(概要版)作成配付。	通年	都市整備局 公共建築部 市営住宅課
仙台市民間賃貸住宅入居支援制度	仙台市内に居住を希望し、家賃等の支払い能力はあるものの保証人がいないことで民間賃貸住宅への入居が困難になっている方に対し、保証会社を利用することで円滑に入居できるよう、本制度の協力保証会社や協力会員(不動産業者)に関する情報提供を行う。	通年	仙台市内に居住を希望し、家賃等の支払い能力はあるものの保証人がいないことで民間賃貸住宅への入居が困難になっている方に対し、保証会社を利用することで円滑に入居できるよう、本制度の協力保証会社や協力会員(不動産業者)に関する情報提供を行う。	通年	都市整備局 住環境部住 環境整備課
道路案内標識整備	道路整備に伴い、案内標識を設置する際に、H18年3月策定の「仙台市道路案内標識整備マニュアル」に基づき、英語表記を併記する。 表記方法については、建設省令「道路標識、区画線及び道路標示に関する命令」に基づくものである。	通年	道路整備に伴い、案内標識を設置する際に、H18年3月策定の「仙台市道路案内標識整備マニュアル」に基づき、英語表記を併記する。 表記方法については、建設省令「道路標識、区画線及び道路標示に関する命令」に基づくものである。	通年	建設局道路 部道路計画 課
留学生へのリサイクル自転車の提供	留学生支援団体と連携し、留学生へのリサイクル自転車の提供を行い、留学生の支援と資源の有効活用を図る。(SENDAI留学生リサイクル事業推進協議会への協力参加)	主に10月、3月	留学生支援団体と連携し、留学生へのリサイクル自転車の提供を行い、留学生の支援と資源の有効活用を図る。(SENDAI留学生リサイクル事業推進協議会への協力参加)	主に10月、3月	建設局道路 部道路管理 課
駐輪場マップの多言語化	中国語・英語を併記した、自転車利用のマナー・仙台市条例等についてのパンフレット『駐輪場マップ』を配布	通年	英語併記による、市内駐輪場及び放置禁止・規制区域の案内地図を配布する。	通年	建設局道路 部道路管理 課
交流の森	姉妹都市交流や、仙台国際音楽コンクール等の開催記念として、国内外の人々が本市を訪れた際に、公園や緑地等で記念植樹を行う。	随時	姉妹都市交流や、仙台国際音楽コンクール等の開催記念として、国内外の人々が本市を訪れた際に、公園や緑地等で記念植樹を行う。	随時	建設局百年 の杜推進部 百年の杜推 進課
公園整備	公園整備に伴い、園名板を設置する際に英語表記を併用する。	通年	公園整備に伴い、園名板を設置する際に英語表記を併用する。	通年	建設局百年 の杜推進部 公園課
寄贈公園遊具の設置工事	—	—	フィンランド共和国より、東日本大震災により被災した子供たちへ、キャラクター遊具を寄贈いただいた。	平成25年7月	建設局百年 の杜推進部 公園課
ISO/TC224/WG7(危機管理)会議	—	—	平成25年10月に、飲料水と下水サービスに関する国際基準を作成する技術委員会(ISO/TC224)が本市で開催される。この機会に、震災からの復旧を目指す本市下水道事業の取組みを国内外からの参加者にアピールする。	平成25年10月9日 ～11日 各国 15名	建設局下水 道経営部経 営企画課
「東日本大震災における仙台市下水道の復旧・復興の記録」(英語版、フランス語版、スペイン語版)	「東日本大震災における仙台市下水道の復旧・復興の記録」の要約バージョンを英語に翻訳し、本市HPに掲載する他、本市で開催される会議への海外からの参加者に配布する。	平成27年1月	「東日本大震災における仙台市下水道の復旧・復興の記録」の要約バージョンを英語に翻訳し、本市HPに掲載する他、本市で開催される会議への海外からの参加者に配布する。	—	建設局下水 道経営部経 営企画課
「2015下水道防災シンポジウム in 仙台」ほか関連事業	「2015下水道防災シンポジウム in 仙台」実行委員会として、以下の事業を実施する。 ①シンポジウム 震災から得られた貴重な経験と教訓を広く世界と共有するとともに、災害に強いインフラ整備の重要性、防災・減災対策の強化などについて議論し、今後の災害対策の方向性を示す。 ②パネル展示 震災からの復旧・復興や防災・減災対策をテーマとしたパネルを展示する。 ③意見交換会 シンポジウム参加者等を対象としたレセプションを開催する。 ④施設見学会 震災からの復旧を進める南蒲生浄化センターの見学会を実施する。	平成27年3月 各国 受入5名程度 (トルコ、NZ、 ペルーを想定)	—	—	建設局下水 道経営部経 営企画課
国土交通省・AFAD防災協働対話ワークショップ	今年1月に国土交通省・AFAD(トルコ災害緊急事態対策庁)間で締結した防災協働対話協定に基づき、7月3～4日にトルコ・アンカラで第2回ワークショップが開催された。これに参加し、東日本大震災による被災・復旧の経験と教訓について発表するとともに、国連防災世界会議及び下水道防災シンポジウムへの参加を呼び掛けた。	平成26年7月3日 ～4日 トルコ 派遣1名	—	—	建設局下水 道経営部経 営企画課
災害復旧国際ワークショップ	7月3～4日にペルー・リマで開催されたペルー経済財政省主催の災害復旧国際ワークショップに参加し、東日本大震災による被災・復旧の経験と教訓について発表。また、国連防災世界会議及び下水道防災シンポジウムへの参加を呼び掛けた。	平成26年7月3日 ～4日 ペルー 派遣2名	—	—	建設局下水 道経営部経 営企画課
水処理施設復興の情報発信	津波被害の象徴的施設となった当浄化センターに海外から視察者を受け入れ、耐津波対策と環境を重視した新水処理施設の復興を世界に発信する。	随時 アメリカほか 受入15名	津波被害の象徴的施設となった当浄化センターに海外から視察者を受け入れ、耐津波対策と環境を重視した新水処理施設の復興を世界に発信する。	平成25年10月 アメリカほか 受入20名	建設局下水 道事業部南 蒲生浄化セ ンター

II 県内市町村の国際化施策

事業名	平成26年度		平成25年度		担当課
	事業内容	時期 対象国 往来別人数	事業内容	時期 対象国 往来別人数	
マダガスカル共和国チンバザ動物植物公園との種の保存に関する共同研究	八木山動物公園とチンバザ動物植物公園で希少種の飼育繁殖等の共同研究に関する協定に基づく事業を推進し、希少種であるアイアイ等の円滑な導入を目指す。	—	八木山動物公園とチンバザ動物植物公園で希少種の飼育繁殖等の共同研究に関する協定に基づく事業を推進し、希少種であるアイアイ等の円滑な導入を目指す。	平成25年4月 派遣	建設局八木山動物園施設展示課
マダガスカルの自然環境保全に関わる環境教育事業	JICA(独立行政法人国際協力機構)の草の根技術協力事業により実施するもので、八木山動物公園並びに宮城教育大学で保有している技術をマダガスカル共和国チンバザ動物植物公園に伝え、技術向上を図るとともに、環境教育プログラムを作成し、環境保全に関する人材育成を図る。	—	JICA(独立行政法人国際協力機構)の草の根技術協力事業により実施するもので、八木山動物公園並びに宮城教育大学で保有している技術をマダガスカル共和国チンバザ動物植物公園に伝え、技術向上を図るとともに、環境教育プログラムを作成し、環境保全に関する人材育成を図る。	—	建設局八木山動物園施設展示課
課名等案内表示板設置	庁舎内の課名及び会議室等に英語表記を設置する。	随時	庁舎内の課名及び会議室等に英語表記を設置する。	随時	各区役所総務課
英語嘱託職員の採用	5区役所を対象に、英語の翻訳業務・通訳業務を行う。	通年	5区役所を対象に、英語の翻訳業務・通訳業務を行う。	通年	青葉区区民部総務課
英語版家庭状況等調査票等の配付	①英語表記の保育所継続入所手続案内を配付。 ②英語表記の保育サービス一覧・青葉区管内保育所一覧を配付。	①11～12月 ②随時	①英語表記の保育所継続入所手続案内を配付。 ②英語表記の保育サービス一覧・青葉区管内保育所一覧を配付。	①1～2月 ②随時	青葉区保健福祉センター家庭健康課
第3回国連防災世界会議パブリック・フォーラム	「語り継ぐ震災の記憶」朗読イベント	平成27年3月	—	—	若林区区民部若林区中央市民センター
太白区名所旧跡案内板整備事業	区内の名所・旧跡(史跡)等を編集した冊子「ディスカバーたいはく」を基に、場所の特定が容易になるよう案内板を設置。案内板には英字表記も行なっている。	通年	区内の名所・旧跡(史跡)等を編集した冊子「ディスカバーたいはく」を基に、場所の特定が容易になるよう案内板を設置。案内板には英字表記も行なっている。	通年	太白区区民部まちづくり推進課
外国人119番通報対応フローチャートの活用	外国人からの119番通報に対応するため、9カ国語のフローチャートを指令室に備え付け対応している。	通年	外国人からの119番通報に対応するため、9カ国語のフローチャートを指令室に備え付け対応している。	通年	消防局警防部指令課
外国人救急カードの活用	仙台市に居住、または旅行等で訪れた外国人からの救急要請に対応するため、救急カード(9ヶ国語)を救急隊に配置し、これを活用する。	通年	仙台市に居住、または旅行等で訪れた外国人からの救急要請に対応するため、救急カード(9ヶ国語)を救急隊に配置し、これを活用する。	通年	消防局警防部救急課
外国籍の子どもの市立小・中学校への受入	日本の就学年齢にあたる外国籍の子どもで、本市立小・中学校への就学を希望する者を受入れる。	通年	日本の就学年齢にあたる外国籍の子どもで、本市立小・中学校への就学を希望する者を受入れる。	通年	教育局総務企画部学事課
国際交流活動推進	児童・生徒が、直接外国人に接することを通じて、外国人に対する理解を深め、国際的な交流・協力のための資質や能力を育成することをねらいとし、国際交流活動を行う学校に対して謝金を援助する。	通年	児童・生徒が、直接外国人に接することを通じて、外国人に対する理解を深め、国際的な交流・協力のための資質や能力を育成することをねらいとし、国際交流活動を行う学校に対して謝金を援助する。	通年	教育局学校教育指導課
外国人子女等指導協力者派遣事業	市立の小・中学校に在籍している外国人子女等に対し、母国語での会話ができる指導協力者を派遣し、不安の解消を図り簡単な日本語の会話を指導し、円滑な学校生活を営むことができる能力を育成する。	通年	市立の小・中学校に在籍している外国人子女等に対し、母国語での会話ができる指導協力者を派遣し、不安の解消を図り簡単な日本語の会話を指導し、円滑な学校生活を営むことができる能力を育成する。	通年	教育局学校教育指導課
ハローワールドプラン	国際化の進展に対応するため、全市立中・高校に外国語指導助手を配置する。各学校において、英語担当教員の助手(ALT)として英語授業の補助、補助教材作成の補助、課外活動への協力などに従事するとともに仙台市民との交流を行う。併せて小学校外国語活動に対してもALTの派遣を行う。	通年 受入70名	国際化の進展に対応するため、全市立中・高校に外国語指導助手を配置する。各学校において、英語担当教員の助手(ALT)として英語授業の補助、補助教材作成の補助、課外活動への協力などに従事するとともに仙台市民との交流を行う。併せて小学校外国語活動に対してもALTの派遣を行う。	通年 受入70名	教育局学校教育指導課
小学校英語活動サポート事業	東北学院大学との連携により、学生ボランティアによる小学校外国語活動、小学校教員対象の研修会を実施するなど、小学校における国際理解教育の推進を図る。	通年	東北学院大学との連携により、学生ボランティアによる小学校外国語活動、小学校教員対象の研修会を実施するなど、小学校における国際理解教育の推進を図る。	通年	教育局学校教育指導課
仙台市歴史民俗資料館リーフレットの配布	外国人来館者に対し、英語版リーフレットを配布	通年	外国人来館者に対し、英語版リーフレットを配布。	通年	教育局生涯学習部文化財課
仙台市富沢遺跡保存館リーフレットとパンフレットの配布	外国人来館者に対し、英語版リーフレットを配布	通年	外国人来館者に対し、英語版リーフレットを配布。	通年	教育局生涯学習部文化財課
仙台市富沢遺跡保存館英語による遺跡(館内)解説	英語での解説を希望する来館者に、学芸員・ボランティアが解説(対応可能な場合)	通年	英語での解説を希望する来館者に、学芸員・ボランティアが解説(対応可能な場合)	通年	教育局生涯学習部文化財課
仙台市縄文の森広場リーフレットの配布	外国人来館者に対し、英語版リーフレットを配布	通年	外国人来館者に対し、英語版リーフレットを配布。	通年	教育局生涯学習部文化財課
天体観測の情報交換	天文台で観測する彗星、小惑星の位置観測及び小惑星の発見観測等の国際天文連合(IAU)への情報交換及び他天文施設との情報交換。	通年	天文台で観測する彗星、小惑星の位置観測及び小惑星の発見観測等の国際天文連合(IAU)への情報交換及び他天文施設との情報交換。	平成26年1月 カナダ 派遣1名	教育局生涯学習部生涯学習課
天文台運営管理	天文台における外国人向け施設案内パンフレット(英、中、ハングル)及び大型望遠鏡解説シート(英)を配布	通年	天文台における外国人向け施設案内パンフレット(英・中・ハングル)及び大型望遠鏡解説シート(英)を配布。	通年	教育局生涯学習部生涯学習課
天文台運営管理	天文台における展示品解説シート(外国語版)の作成(英、中、ハングル)	通年	天文台における展示品解説シート(外国語版)の作成(英・中・ハングル)。	通年	教育局生涯学習部生涯学習課
せんだいメディアテークホームページ	せんだいメディアテークの建築理念、施設概要、サービス、主催イベント告知等を掲載するホームページの英語版を継続的に拡充する。	通年	せんだいメディアテークの建築理念、施設概要、サービス、主催イベント告知等を掲載するホームページの英語版を継続的に拡充する。	通年	教育局生涯学習部生涯学習課
ガイドツアー	日本を代表する現代建築であるメディアテークに世界中から訪れる見学者及び団体への対応として、外国語担当スタッフによるガイドツアーを実施している。	通年	日本を代表する現代建築であるメディアテークに世界中から訪れる見学者及び団体への対応として、外国語担当スタッフによるガイドツアーを実施している。	通年	教育局生涯学習部生涯学習課
総合案内(英語、中国、韓国、フランス語版)	メディアテークの理念、利用者の方がメディアテークで受けられるサービスの種類、各階の平面図や案内、建物の特徴・データ等を解説	通年	メディアテークの理念、利用者の方がメディアテークで受けられるサービスの種類、各階の平面図や案内、建物の特徴・データ等を解説。	通年	教育局生涯学習部生涯学習課

II 県内市町村の国際化施策

事業名	平成26年度		平成25年度		担当課
	事業内容	時期 対象国 往来別人数	事業内容	時期 対象国 往来別人数	
案内表示及び室名等表示(英語)	老朽化の進む泉岳少年自然の家を改築し、「泉岳自然ふれあい館」として整備した(平成26年7月21日開館)。新施設では、案内表示及び室名等表示で一部英語を併記した。	通年	現在、老朽化の進む泉岳少年自然の家を改築し、「泉岳自然ふれあい館」として整備を進めている。新施設では、案内表示で一部英語を併記する予定である。	通年	教育局生涯学習部生涯学習課
仙台北見閣館リーフレットの配布	外国人来館者に対し、英語版、中国語版、韓国語版リーフレットを配布	通年	外国人来館者に対し、英語版、中国語版、韓国語版リーフレットを配布。	通年	教育局生涯学習部文化財課
常設展示資料キャプションの英語併記	常設展示は、H9から年4回の大幅資料入替を行っており、展示替え時に、キャプション(解説プレート)への英語併記を行う。	通年	常設展示は、H9から年4回の大幅資料入替を行っており、展示替え時に、キャプション(解説プレート)への英語併記を行う。	通年	教育局博物館
留学生の博物館観覧料の減免措置	留学生に仙台の歴史・文化を知ってもらうため、観覧料を減免する(常設展:10割減免、特別展:5割減免)。	通年	留学生に仙台の歴史・文化を知ってもらうため、観覧料を減免する(常設展:10割減免、特別展:5割減免)。	通年	教育局博物館
常設展示音声ガイド(英・中・韓)	常設展示に3カ国語の音声ガイドを設置する。	通年	常設展示に3カ国語の音声ガイドを設置する。	通年	教育局博物館
解説ボランティアの育成	常設展示を観覧者に解説するボランティアのうち、特に英語解説可能なボランティアを育成する。	通年	常設展示を観覧者に解説するボランティアのうち、特に英語解説可能なボランティアを育成する。	通年	教育局博物館
博物館のホームページの拡充	博物館のホームページのうち、年間の展覧会案内を更新し英語版を充実させる。	通年	博物館のホームページのうち、年間の展覧会案内を更新し英語版を充実させる。	通年	教育局博物館
3ヶ国語リーフレットの配布	外国人来館者に対して、英・中・韓の3ヶ国語のリーフレットを配布する。	通年	外国人来館者に対して、英・中・韓の3ヶ国語のリーフレットを配布する。	通年	教育局博物館
仙台市博物館要覧の配布	外国人来館者に対して、日・英併記の要覧を配布する。(希望者)	通年	外国人来館者に対して、日・英併記の要覧を配布する。(希望者)	通年	教育局博物館
常設展示室内3カ国語解説版の設置	常設展示室内の展示コーナー毎に英・中・韓の3カ国語の解説版を設置する。	通年	常設展示室内の展示コーナー毎に英・中・韓の3カ国語の解説版を設置する。	通年	教育局博物館
科学館英語版入館のしおり	留学生など外国人の来館者に対して、英語版入館のしおりを配布する。	通年	留学生など外国人の来館者に対して、英語版入館のしおりを配布する。	通年	教育局科学館
利用案内の作成(英・中・韓)	外国人来館者に対して利用案内(英・中・韓)を配置する。	通年	外国人来館者に対して利用案内(英・中・韓)を配置する。	通年	教育局市民図書館
特別展「東日本大震災復興支援／若沖が来てくれましたープライスコレクション 江戸絵画の美と生命ー」	—	—	アメリカのプライスコレクションから、伊藤若沖の作品をはじめとする、江戸絵画の名品を展示し、東日本大震災で被災した日本の人々の心を癒し、活力を提供する。	平成25年3月1日～5月6月 アメリカ派遣1名	教育局博物館
慶長遣欧使節出帆400年・ユネスコ世界記憶遺産登録記念特別展「伊達政宗の夢ー慶長遣欧使節と南蛮文化」	—	—	伊達政宗によって慶長遣欧使節が派遣された当時の社会的・文化的背景や使節の実像などについて紹介し、慶長遣欧使節出帆400年記念事業を盛り上げるとともに、震災復興の一助とする。	平成25年10月4日～11月17日 受入延べ10名(パチカン2名、イタリア4名、スペイン4名) 派遣2名(パチカン、イタリア、スペイン)	教育局博物館
仙台・宮城ミュージアムアライアンス地域創造活動事業 外国人利用のための環境整備事業	国連防災世界会議を契機に、外国人向けミュージアム紹介パンフレットの作成や、施設スタッフ・ボランティア向け接遇研修など、外国人利用のための環境整備を、(公財)仙台国際交流協会の協力を得て行う。	通年	—	—	教育局生涯学習部生涯学習課
「英語版 伊達政宗と支倉常長【改訂版】」の刊行	当館刊行物である「英語版 伊達政宗と支倉常長」の残部減少に伴い、内容の誤り等を修正した改訂版を刊行する。	通年	—	—	教育局博物館
せんだい日本語講座	在仙等の外国人に対し、日常生活に必要な日本語習得の機会を提供する。また、日本や仙台の伝統文化に触れ交流する場を設定し、国際交流及び多文化理解を促進させる。	平成26年4月～平成27年3月	在仙等の外国人に対し、日常生活に必要な日本語習得の機会を提供する。また、日本や仙台の伝統文化に触れ交流する場を設定し、国際交流及び多文化理解を促進させる。	平成25年4月～平成26年3月	教育局青葉区中央市民センター
子どものための日本語講座	日本語を母語としない小学生、中学生に日本語を学習する機会を提供し、充実した学校生活を送れるように支援する。	平成26年5月～平成27年2月	日本語を母語としない小学生、中学生に日本語を学習する機会を提供し、充実した学校生活を送れるように支援する。	平成25年5月～平成26年2月	教育局青葉区中央市民センター
在仙外国人向け語学講座「日本語ティールーム」	地域ボランティアが外国人の支援活動をする。・生活日本語の指導 ・受講者の子供を預かる託児 ・国際交流や国際理解を深める。	平成26年4月～平成27年3月	地域ボランティアが外国人の支援活動をする。・生活日本語の指導 ・受講者の子供を預かる託児 ・国際交流や国際理解を深める。	平成25年4月～平成26年3月	教育局生涯学習支援センター
国際交流講座	体験を通して異文化間コミュニケーションを学び、国際理解を深めることを目的とする	平成26年5月～平成27年1月	体験を通して異文化間コミュニケーションを学び、国際理解を深めることを目的とする。	平成25年7月～9月	教育局生涯学習支援センター
学校・地域連携事業 めざせ、バイリンガル沖野っ子	—	—	国際化に対応できる感覚を身に付けたバイリンガル沖野っ子の誕生を目指し、ゲーム感覚で英語に親しむ。	平成25年8月	教育局生涯学習支援センター
国際理解講座～「“サバめし”で国際交流」～	—	—	「食」を通して外国人と日本人の交流を図り、連帯感を高揚していくことで地域コミュニティの活性化の一助とする。	平成26年1月～3月	教育局生涯学習支援センター
はじめての仙台暮らし 留学生応援講座	地域に多く在住する外国人が求めている情報を把握し提供することで、生活を支援し国際交流を図る。	平成26年4月～7月	地域に多く在住する外国人が求めている情報を把握し提供することで、生活を支援し国際交流を図る。	—	教育局生涯学習支援センター
国際交流で地域の輪	—	—	孤立している外国の転入者が増えている。地域の人にとって接し方や文化の違いを学びながら稚気の中で国際交流の一步を踏み出せるためのきっかけとした。	—	教育局生涯学習支援センター

II 県内市町村の国際化施策

事業名	平成26年度		平成25年度		担当課
	事業内容	時 期 対 象 国 往 来 別 人 数	事業内容	時 期 対 象 国 往 来 別 人 数	
大野田小学校連携事業「国際理解講座」	—	—	仙台国際交流協会と連携し、ワークショップを開催し、各回に留学生が参加した。①3年生対象「世界がもし100人の村だったら」②6年生対象「異文化体験—バーンガ」れからの国際社会を生きる日本人としての基礎的な考え方を学んだ。	—	教育局生涯学習支援センター
ひろせグローバルフェスタ	地域で外国の人や文化に触れることを目指す。外国人が出身国を紹介し、来場者はあいさつやスタンプラリーでそれぞれの国に親しみ、触れ合いを楽しんだ。	平成26年6月	地域で外国の人や文化に触れることを目指す。外国人が出身国を紹介し、来場者はあいさつやスタンプラリーでそれぞれの国に親しみ、触れ合いを楽しんだ。	平成25年6月	教育局生涯学習支援センター
国際姉妹都市等交流事業	姉妹・友好都市訪問及び訪問団の受入等。	平成26年5月16日 台湾 受入5名	姉妹・友好都市訪問及び訪問団の受入等。	平成25年5月16日 台湾 受入5名 平成26年1月22日 ～30日 メキシコ・アメリカ 派遣2名	議会事務局
災害対策に関するシンポジウム	国連防災世界会議の関連事業として、本市水道の災害対策モデルを発信するシンポジウムを開催する。	平成27年3月14日 ～18日	—	—	水道局総務部総務課
海外でのワークショップへの派遣	—	—	第8回日米水道地震対策ワークショップ(米国・サンフランシスコ・オークランド市)において、先進技術や東日本大震災の経験を踏まえた知見を発信するとともに、日米台関係者との意見交換等を行い、交流を深める。	平成25年8月21日 ～8月23日 アメリカ 派遣2名	水道局総務部総務課
海外でのワークショップへの派遣	—	—	第2回日米共同研究ワークショップ(米国:ロサンゼルス市)において、先進技術や東日本大震災の経験を踏まえた知見を発信するとともに、日米関係者との意見交換等を行い、交流を深める。	平成25年8月19日 ～8月20日 アメリカ 派遣2名	水道局総務部総務課
JICA研修員の受入	札幌市水道局が実施する水道技術者研修のうち、浄水処理に関する講義・実習を担当する。	平成26年7月28日 ～8月1日 モーリシャス1, ミャンマー1, パプアニューギニア1, セントルシア1, シェラレオネ1, 南スーダン1, スリランカ1, タンザニア1 受入	年2回(夏季, 冬季), 札幌市水道局が実施する水道技術者研修のうち、浄水処理に関する講義・実習を担当する。	平成25年7月29日 ～8月2日 バングラデシュ2名, マラウイ1名, モーリシャス1名, ミャンマー1名, ネパール1名, ナイジェリア2名, スワジランド1名 受入	水道局総務部総務課
諸外国からの研修員受入	—	—	諸外国の水道事業者職員等を研修生として受け入れ、東日本大震災における仙台市水道の被害と復旧の状況等について意見交換や研修を行った。	平成25年10月24日 ベトナム 受入1名	水道局総務部総務課
海外研修への参加	IWA(国際水協会)主催の国際会議へ職員を派遣する。水道事業に関する国際的な話題や先進的な取り組みに触れることにより、新たな視点・知見の獲得を図る。	平成26年9月21日 ～26日(IWA世界会議) ポルトガル 派遣1名	IWA(国際水協会)主催の国際会議へ職員を派遣する。水道事業に関する国際的な話題や先進的な取り組みに触れることにより、新たな視点・知見の獲得を図る。	平成25年9月7日 ～13日(IWA-ASPIREアジア地域会議)韓国(大田市) 派遣1名	水道局総務部総務課
海外研修への参加	日本水道協会実施の国際研修へ職員を派遣する。参加者自らが課題やテーマを設定し研修先の選択や手配等を行い、それぞれの課題解決に必要な知見の獲得を目指すことにより、水道事業運営における新たな視点・知見の獲得を図る。	派遣1名予定	日本水道協会実施の国際研修へ職員を派遣する。参加者自らが課題やテーマを設定し研修先の選択や手配等を行い、それぞれの課題解決に必要な知見の獲得を目指すことにより、水道事業運営における新たな視点・知見の獲得を図る。	平成26年1月21日 ～2月1日 オーストラリア・ニュージーランド 派遣1名	水道局総務部総務課
非課税世帯料金減免リーフレット作成	非課税世帯における水道料金・下水道使用料の減免リーフレット(英・中・韓版)作成	通年	非課税世帯における水道料金・下水道使用料の減免リーフレット(英・中・韓版)を作成する。	通年	水道局総務部料金課
生活保護世帯料金減免リーフレット作成	生活保護世帯における水道料金・下水道使用料の減免リーフレット(英・中・韓版)作成	通年	生活保護世帯における水道料金・下水道使用料の減免リーフレット(英・中・韓版)を作成する。	通年	水道局総務部料金課
非課税減免申請書見本作成	非課税減免申請書(英・中・韓版)見本作成 ※実際に使用するものは日本語表記	通年	非課税減免申請書(英・中・韓版)見本作成。 ※実際に使用するものは日本語表記	通年	水道局総務部料金課
英語による車内案内表示(地下鉄)	地下鉄車内の次駅案内表示等を英語でも行う。	通年	地下鉄車内の次駅案内表示等を英語でも行う。	通年	交通局高速電車部車両課
英語による車内放送サービス(地下鉄)	地下鉄車内の次駅案内自動放送を英語でも行う。	通年	地下鉄車内の次駅案内自動放送を英語でも行う。	通年	交通局高速電車部車両課
駅案内表示等ローマ字併記	地下鉄駅の案内表示等において、ローマ字併記を実施。	通年	地下鉄駅の案内表示等において、ローマ字併記を実施。	通年	交通局高速電車部営業課
英語による列車接近案内放送	お客様に対し列車の接近を伝え注意を促す放送を英語でも行う。	通年	お客様に対し列車の接近を伝え注意を促す放送を英語でも行う。	通年	交通局高速電車部電気課
英語による列車接近表示	お客様に対し列車の接近を伝え注意を促す表示を英語でも行う。	通年	お客様に対し列車の接近を伝え注意を促す表示を英語でも行う。	通年	交通局高速電車部電気課
ホーム行き先方面表示の英語及び韓国語による併記	地下鉄駅のホーム番線行き先方面表示において、英語及び韓国語による併記を実施。	通年	地下鉄駅のホーム番線行き先方面表示において、英語及び韓国語による併記を実施。	通年	交通局高速電車部電気課
地下鉄券売機精算機の英語利用案内	地下鉄券売機と精算機のディスプレイに英語による利用案内を表示する。	通年	地下鉄券売機と精算機のディスプレイに英語による利用案内を表示する。	通年	交通局高速電車部電気課
英語による地下鉄駅構内案内放送サービス	地下鉄駅構内の自動案内放送において英語による乗車券等の案内放送を実施。	通年	地下鉄駅構内の自動案内放送において英語による乗車券等の案内放送を実施。	通年	交通局建設部高速電車部駅務サービス課

II 県内市町村の国際化施策

事業名	平成26年度		平成25年度		担当課
	事業内容	時期 対象国 往来別人数	事業内容	時期 対象国 往来別人数	
駅周辺案内図(周辺ランドマーク)及び出入ロサインローマ字併記	地下鉄各駅に設置する案内サインで示す周辺ランドマーク等についてローマ字併記している。	通年	地下鉄各駅に設置する案内サインで示す周辺ランドマーク等についてローマ字併記している。	通年	交通局建設部高速電車部駅務サービス課
テロ警戒強化対策に伴う掲出物	テロ警戒強化対策の一環として、「不審物・不審者を発見したときは駅係員等に連絡ください」との内容で和文・英文併記する掲出物を地下鉄全駅に設置。	通年	テロ警戒強化対策の一環として、「不審物・不審者を発見したときは駅係員等に連絡ください」との内容で和文・英文併記する掲出物を地下鉄全駅に設置。	通年	交通局建設部高速電車部駅務サービス課
可動式ホーム柵	柵に貼り付ける駅名シール等にローマ字を併記する。	通年	柵に貼り付ける駅名シール等にローマ字を併記する。	通年	交通局高速電車部施設課
仙台市高速鉄道南北線駅サイン整備業務委託	国連防災世界会議開催に合わせて、外国人旅客等の更なる利便性向上を図るため、駅舎等のサインに駅ナンバリングや多言語表記を行う。	平成26年9月～平成27年1月	—	—	交通局高速電車部運営計画室
ホームページ作成	交通局ホームページの更新の際必要と思われる項目について、英語のページも同時に作成する。	通年	交通局ホームページの更新の際必要と思われる項目について、英語のページも同時に作成する。	通年	交通局総務部経営企画課
英語版パンフレット(バス乗り場案内)	路線バス利用客に配布する英語版パンフレットを作成。	通年	路線バス利用客に配布する英語版パンフレットを作成。	通年	交通局自動車部輸送課
バス停留所標識等ローマ字併記	主要バス停留所標識へのローマ字併記を更新時期に合わせて実施する。	通年	主要バス停留所標識へのローマ字併記を更新時期に合わせて実施する。	通年	交通局自動車部輸送課
英語による車内放送サービス(バス)	音声合成放送システムの導入により、主要バス停留所での英語の車内放送を実施する。	通年	音声合成放送システムの導入により、主要バス停留所での英語の車内放送を実施する。	通年	交通局自動車部輸送課
英語併記案内板の整備(バス乗場)	バス乗り場案内板を設置する際、英語併記とする。また、既設置の案内板も、更新する際は英語併記とする。	通年	バス乗り場案内板を設置する際、英語併記とする。また、既設置の案内板も、更新する際は英語併記とする。	通年	交通局自動車部業務課
法定点検・開栓時の都市ガス安全使用パンフレット配布	内管や消費機器の法定点検時に、外国人のお客様には、7ヶ国語(英・中(簡体字、繁体字)・韓・西・葡・ベルシヤ・タガログ語)対応の安全使用パンフレットを配布する。 ①部数-1年間約2,000部 ②配布先-供給エリアでガスを使用する外国人	通年	内管や消費機器の法定点検時に、外国人のお客様には、7ヶ国語(英・中(簡体字、繁体字)・韓・西・葡・ベルシヤ・タガログ語)対応の安全使用パンフレットを配布する。 ①部数-1年間約2,000部 ②配布先-供給エリアでガスを使用する外国人	通年	ガス局お客さまサービス部保安課
ガス局ホームページEnglishページ	ガス臭い時の対処法、地震の際の対処法、マイコンメーターの復帰手順、引越しの際の手続きなどを英語で解説したページを公開。	通年	ガス臭い時の対処法、地震の際の対処法、マイコンメーターの復帰手順、引越しの際の手続きなどを英語で解説したページを公開。	通年	ガス局総務部経営企画課